

きらり

奈良県社会福祉
事業団ニュース

第18号
平成31年3月22日

奈良県障害者総合支援センター
県営福祉パーク



奈良県障害者総合支援センター



県営福祉パーク

今回の 特集

- ごあいさつ 副所長 1頁
- ごあいさつ 施設部長 2頁
- ご利用案内 3頁
- 県営福祉パーク 講座のご案内 4頁

ごあいさつ

奈良県障害者総合支援センター
副所長 中村 昌史



昨年4月の県との人事交流により奈良県社会福祉事業団に着任し、長いよう
で短い1年が過ぎます。

当事業団は昭和62年に、心身障害児・者の社会自立の促進を図るため、県と
連携しながら各種社会福祉事業を推進することを主な目的に設立され、翌年(昭和63年)から奈良県
心身障害者リハビリテーションセンター(当時)を活動拠点として各種取組を展開してまいりました。

昨年(平成30年)は同センター開設30周年に当たり、秋に記念式典を挙行了したところ、あいにくの
雨天にかかわらず、同日に開催した「第3回福祉機器展」等と併せて多くの方々にお越しいただき、
改めて厚く御礼申し上げる次第です。

当センターは、医療と福祉が一体となった総合的な施設であり、とりわけ福祉施設である奈良県
障害者総合支援センターは、『わかさ愛育園』『自立訓練センター』『社会就労センター』から成り、
県営福祉パーク内の『介護実習・普及センター』等と共に、多くの方々にご利用いただいています。

また、昨年末から本年1月にかけて、当総合支援センターが提供する障害福祉サービス等の説明
会と施設見学会を3回開き、関係機関から多数ご参加いただきました。新年度以降は、重症心身
障害児・者の入浴サービスや人工呼吸器の常時装着児・者の受入など、利用者の方々からご要望の
多い新たな事業に取り組み、更に親しまれる施設づくりを目指してまいりますので、一層のご指導
ご鞭撻の程よろしくお願いたします。



開設30周年記念式典・講演会



第3回福祉機器展



平成30年4月に奈良県障害者総合支援センターの施設部長に着任以来、早いもので1年になろうとしています。来月からは新たな年度が始まりますが、一方では平成の年号を使用するのも残り少なくなろうとしており、一抹の寂しさを感じています。

さて、今号にもご案内のとおり、当センター施設部では、発達障害等のある就学前の子どもさんを対象としたわかかさ愛育園と、先天性疾患や疾病・事故等で身体機能や高次脳機能に障害をお持ちの方を対象とした自立訓練センター、及び障害により一般企業への就労が困難な方の働く場としての社会就労センターの3施設を運営しています。

どの施設におきましても、利用者・児の皆さんが安心して楽しく快適に過ごしていただけるよう、職員一同懸命に取り組んでいるところですが、介護保険サービスや他事業所との競合、さらにはPR不足も否めず、利用者数は減少傾向にあります。また、現在、入所又は通所されている方々や利用を希望の方々も、高齢化や障害の重度化により療育・介護や訓練等に困難が伴い、自立が進めにくい状況にあります。

こうした状況の中、利用者・団体からの要望にお応えできるよう受入れ体制を整備し、新年度から重症心身障害児・者への入浴サービスの実施や、人工呼吸器装着児・者の受け入れに取り組むたいと考えています。また、地域貢献事業として、地域の社協と連携協力し「フードレスキュー事業」に取り組んでまいります。

今後とも、利用者・児や地域の皆様には、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



わかかさ愛育園



自立訓練（機能訓練）



自立訓練（生活訓練）



社会就労センター

ご利用案内

わかくさ愛育園

医療型児童発達支援センター(ちゅうりっぷ組)：歩行を獲得していない幼児を対象に、歩行・運動機能の訓練と保育を提供します。(親子通園)

福祉型児童発達支援センター(すみれ組)：発達に気になるところや情緒・行動面に課題のある幼児が対象で、親子での毎日通園と、保育所・幼稚園に在籍中の幼児が週一日通園する並行通園があります。

福祉型児童発達支援センター重症心身障害児(さくらキッズ組)：心身の障害の程度が極めて重く常時介護を必要とする幼児が対象で、週一日から利用できます。(単独通園)

生活介護(さくらユース)：18才以上の在宅の重症心身障害者を対象に日中活動のサービスを提供します。(キッズ、ユースでの医療的ケアは、看護師が行います。)

相談支援事業所：福祉サービスの利用時に必要な「サービス等利用計画」を作成します。

子ども地域支援事業：発達障害児が地域社会の中でいきいきとした生活を送る為の支援として、訪問事業や研修会講師派遣事業を実施しています。

詳しくは、HPをご覧ください。

自立訓練センター

当施設は、リハビリテーションの領域で言えば、社会(的)リハビリテーションと言われ社会生活力を身につけるための訓練施設です。よって、元のライフスタイルや社会に復帰をするために何をすれば良いかを考える期間であるとともに、機能・体力・知識等を向上させるための支援を行う障害福祉サービスで、以下のサービスを提供しています。

自立訓練(機能訓練) 定員:45名

対象：肢体不自由者(身体障害者手帳取得必要)及び指定された難病の方

訓練内容：身体機能・基礎体力の向上を行うための訓練の提供及び評価

自立訓練(生活訓練) 定員:30名

対象：高次脳機能障害者(医師の診断書・精神保健福祉手帳取得必要)の方

訓練内容：注意障害・記憶障害・遂行機能障害への基礎的訓練や評価

施設入所 定員40名

対象：通所手段や住宅環境等により自宅からの通所が困難な方

内容：日常生活で必要とされる介助・健康管理・食事(給食)の提供等

短期入所 定員3名(男性1/女性2) *空きベッドも利用

対象：肢体不自由・高次脳機能に障害があり障害福祉サービス受給者証をお持ちの方

*但し、事前の登録が必要です。☆事前の面談や見学をお願いします。

詳しくは、HPをご覧ください。施設見学も随時受付しております。

社会就労センター(セルフ)

就労継続支援(B型) 定員:30名

当施設は、一般企業での就労が困難な奈良県下全域の障害者の方を対象に働く場を提供し、作業を通して社会参加を促進するとともに、知識及び能力の向上の為に必要な支援を行っています。作業場では、一般の協力企業から請負ったプラスチック製品、電化製品、建設作業部品等の軽度な加工を仲間との流れ作業又は、個別の作業で行っています。詳しくは、HPをご覧ください。施設見学も随時受付しております。

県営福祉パーク

介護実習・普及センターでは、介護意識の啓発、介護知識・技術を学んでいただく講座を開いています。具体的な介護方法を学んでいただけます。

また、一人ひとりの生活に合わせた福祉用具・介護に関する相談にも応じています。お気軽にご参加ください。

お知らせ

○介護体験見学講座(要予約)

福祉パーク概要説明、改善住宅見学、高齢者疑似体験、車いす体験、アイマスク体験、福祉機器展示場案内、福祉機器体験

○介護講座(要予約)

開催日	時間	募集人数	内 容
2019年 5月16日(木)	10:00~14:00	30名	高齢期に多い病態に対応できる食事づくり(高血圧・糖尿病・脂質異常など)
2019年 6月21日(金)	13:00~16:00	30名	介護保険制度の仕組み
2019年 8月 2日(金)	13:00~16:00	30名	高齢者虐待・成年後見制度

○高齢者介護者向け介護講座(要予約)

開催日	時間	募集人数	内 容
2019年 5月29日(水)	13:00~16:00	30名	身体にやさしい介助方法(ベッド・車いす編)
2019年 6月13日(木)	13:00~16:00	30名	嚥下障害と食事介助
2019年 7月 3日(水)	13:00~16:00	30名	身体に優しい介助方法(入浴編)
2019年 8月22日(木)	13:00~16:00	30名	口腔ケアの実際

○夏休み親子介護体験講座(要予約)

開催日	時間	募集人数	内 容
2019年 8月 7日(水)	10:00~12:00	10組	自助具製作体験、車いす体験

○介護予防講座<骨盤底筋力向上コース>(要予約)

開催日	時間	募集人数	内 容
2019年 7月10日(水)	13:00~15:00	30名	女性のための骨盤底筋トレーニング ～尿失禁予防・改善編～

○介護予防講座<ロコモ予防コース> 1コース3日間 (要予約)

開催日	時間	募集人数	内 容
2019年 7月23日(火)	13:00~16:00	30名	講義「高齢社会を元気に生きるために」 実技 ロコモ予防「運動編ⅠⅡⅢ」
2019年10月29日(火)	13:00~15:00		
2020年 1月21日(火)	13:00~16:00		

福祉住宅体験館案内ボランティア育成講座(要予約)

介護実習・普及センターでは、高齢者や障がいのある人を理解し、福祉パークの見学者に福祉機器やバリアフリー住宅について説明をする福祉住宅体験館の案内ボランティアを募集します。講座修了後、福祉住宅体験館の案内ボランティアとして活躍していただける方、ぜひお待ちしております。

開催日	時間	募集人数	内 容
2019年 4月17日(水)	10:00~15:00	15名	福祉パーク概要・福祉機器概論・福祉住宅体験館案内の実際

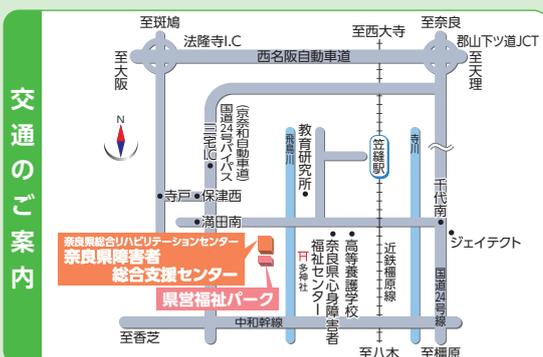
県営福祉パーク (TEL:0744-32-8848)



県営福祉パークでは、介護用品等の展示を行っています。詳しくは県営福祉パークのホームページをご確認ください。
ホームページ: <http://www.kaigo.pref.nara.jp/>



さらりのバックナンバーはこちらのQRコードから閲覧できます。



- ### 交通機関
- 近鉄笠縫駅……………1.3km
徒歩 約20分
 - 近鉄田原本駅……………タクシー
約10分
 - 近鉄八木駅……………タクシー
約10分
 - …リハビリセンター行バス
(無料送迎バス) 約15分
(土日祝及び12/29~1/3は、運休)
 - 西名阪郡山下つ道JCTより京奈和自動車道橿原方面へ入り、三宅I.C出口から、約10分

奈良県障害者総合支援センター 県営福祉パーク

〒636-0393 奈良県磯城郡田原本町大字多722番地
電話 0744(32)0200(代) FAX 0744(32)0208
(奈良県障害者総合支援センター) <http://www.nara-sfj.or.jp/>
(県営福祉パーク) <http://www.kaigo.pref.nara.jp/>

■基本理念■

私たちは障害のある方々の自立と社会参加に向け、総合的なリハビリテーションサービスを通して、相互に人格と個性を尊重し支え合う「ともに生きる」社会の実現に貢献します。

■基本方針■

私たちは、基本理念を踏まえ、「利用者よし」「事業団よし」「地域よし」の「三方よし」の考え方を基本方針とし、職員一人ひとりが真心をもって、最適な医療・福祉サービスを提供します。